

☀️お天とうさま、頼みま すよ!

★38人が3つのグループに分かれて週1回のグループ作業に精を出す。サツマイモ、小松菜、ほうれん草に挑戦した。

*印の写真は朝日新聞社提供

汗と笑顔でんこ盛り、畑のドラマをご覧あれ!

平成15年
5月

耕せ、耕せ!



栗畑にびっしりはびこっている草を取り、土をふかふかに耕す。ホントのところ畑を初めて見たときは気が遠くなりかけたが、シニアの意地でやりきった。

孫のケイタイにもメールしちゃお!

6月 さあ、サツマイモの苗植えたっ



肥料を混ぜ込んだ後、栗の木をよけながら畝をつくり、黒ビニールを張る。こうすると草が生えにくく保温にもなるのだ。穴ごとに1本ずつ、合計で1600株の苗を植える。

カメラ付き携帯で作業の様子を激写! 帰って家族に見せるんだとか。やりますなあ。

7月 草取りの合間の笑顔かな



暑い。おまけに中腰が続いて腰も痛い。農家の苦労を実感した草取り作業。でも合間の世間話や、はま農楽さんの栽培についてのレクチャーは楽しいのなんのって。

8月9月 虫とたたかう



うわっ、こりゃ特大だ! 葉っぱの裏に潜んでいる蛾やコガネムシの幼虫。カマなどで退治する作業は最初抵抗があったものの、サツマイモを守るにはやるっきゃないね。

オッ、おたくもお元気ですな。

10月 1穴1粒、ほうれん草の種まき



小さな赤い種。1つの穴に1粒入れるのはまあ至難のワザ! 初めての素手での作業で、土が温かいことを知って感動したのもこの時。仕上げに、病気や虫から守るための白い不織布をかぶせる。

見て! こんなに大きいのよ!

11月 サツマイモがいっぱい!



7千本から8千本は穫れたかも。どれもデカくて、ズッシリ重い。孫のような池辺保育園の園児たちとワイワイはしゃぎながら掘りに掘った至福のとき!

30センチ以上はあるかも!

12月 ほうれん草とご対面



サツマイモと同様に栽培の難易度は初級だが、中腰での間引き作業がちときつい。しかし家族からも柔らかくて甘い大喜びされ、思わずムフッ。無農薬栽培なのも好評の理由なり。

収穫物は福祉施設におすそ分け。うますぎてすみません。

平成16年
1月2月 あっばれな小松菜ぶり



お先にいただいたちゃいました。

冷え込みも厭わずの間引き作業の成果か、病気や虫がつきやすい小松菜もご覧の通りの出来ばえ。あれっ、不織布がめくれたところを鳥がつついた様子。さぞうまかったでしょう。